



地域の絆を深め、 市民パワーによる 市民とともに 『地域福祉』

重要課題を解決するための主な施策（抜粋）

『子育て支援の充実』

- 子どもの医療費助成の対象について、中学3年生まで拡大（現在は小学6年生まで）
- 待機児童の解消を図るため、新たに民間保育園2園を開設
- 児童虐待に対応するため、相談窓口の充実や関係機関との連携を強化
- 任意予防接種の助成を継続
- 新たな命を育むための支援策として、不妊治療費の助成を実施

『高齢者福祉の充実』

- 介護付有料老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設の3施設について、民設・民営による質の高いサービスを安定的に提供するため公募による整備を促進
- 高齢化社会が進む中、高齢となっても、住みなれた地域で生活が続けられるよう、地域包括支援ネットワークを構築
- 向こう三軒両隣運動により地域の見守り体制を構築

『教育の充実』

- 小・中学校の特別教室へ空調設備を設置（普通教室への設置は平成24年度に実施）
- 外国語指導助手（ALT）をさらに活用し、英語が話せる児童・生徒を育成

『安全・安心のまちづくり』

- 個に応じたよりきめ細やかな指導により学力の向上を図るため、複数担任制を充実
- 指導主事を増員し、教員の指導力向上、いじめや不登校問題の解消、教育相談などの課題に対応
- 義務教育6・3制の枠組みを越え、幼児期から小・中学校9年間、さらに高等学校3年間を見通し、市独自の「保幼小中高一貫教育」を推進
- 私立小中高一貫校「開智学園」の開校に向けた関係機関への積極的な働きかけ

『安全・安心のまちづくり』

- 市内公園における放射線量低減化のための除染作業について、平成25年8月完了を目指し推進
- 防犯について、警察・防犯団体と連携して防犯活動体制を強化するとともに、啓発活動を充実し、さらに防犯カメラの設置等により、犯罪発生を抑止
- 自主防災組織の結成促進と、既存組織に対する資機材の再整備を図るとともに、自主防災組織の活動に対する支援を実施
- 市防災会議の女性委員を増員し、女性視点での防災対策を推進

『環境にやさしいまちづくり』

- 一般家庭の住宅用太陽光発電システム設置への補助金制度を導入
- 保健センター、北守谷公民館、北園保育所に、国の補助制度を活用し、太陽光発電システムを設置
- 低炭素まちづくり計画の策定とともに、松並土地区画整理事業について、低炭素まちづくりのモデル地区となるよう、環境にやさしい市街地整備を促進
- 市の原風景である斜面林等の買い取りを進め、市民との協働による保全管理を推進

『市民協働のまちづくり』

- 「守谷市協働のまちづくり基金」の創設と「協働のまちづくり推進活動助成金交付制度」により、市民提案型協働事業等の協働のまちづくり活動を支援
- 都市計画道路郷州沼崎線（みずぎ野くひがし野間）を平成25年3月の完成を目指し整備
- 都市計画道路路坂町清水線（清水くみ野田牛久線間）の早期開通と、国道294号からひがし野までの区間の早期事業着手